

## 聖霊降臨後第23主日（特定26）（聖書協会共同訳）

全能の神よ、あなたは独りのみ子を与えてわたしたちの罪のいけにえとし、また清い生涯の模範とされました。どうか深く感謝してその計り知れない恵みを受け、常に力を尽くしてみ跡を踏むことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。

アーメン

### 旧約聖書 ミカ書3章5－12節

3:5 わが民を惑わす預言者について、主はこう言われる。彼らは歯で何かをかんでいる間は「平和」と叫ぶが、その口に何も与えないと、戦いを準備する。6 それゆえ、夜になっても幻はなく、暗くなっても占うことができない。太陽は預言者たちの上に沈む。昼も彼らの上で暗くなる。7 予見者は恥を受け、占い師は辱められ、彼らは皆、口ひげを覆う。神の答えがないからだ。8 しかし、私は主の霊による力、公正と勇気に満たされ、ヤコブにその背きを、イスラエルにその罪を告げる。9 このことを聞け、ヤコブの家の頭たる者たち、イスラエルの家の支配者たちよ。公正を忌み嫌い、まっすぐなものをことごとくねじ曲げ、10 流血によってシオンを、不正によってエルサレムを築く者たちよ。11 その頭たちは賄賂を取って裁判をし、祭司たちは代価を取って教え、預言者らは金を取って占う。しかも、主を頼みにして言う。「主が私たちのただ中におられるではないか。災いが私たちに及ぶことはない」と。12 それゆえ、あなたがたのゆえに、シオンは畑となって耕され、エルサレムは瓦礫の山となり、神殿の山は木の生い茂る高台となる。

### 詩編 第43編

- 1 神よ、あなたの審きを現し、神を畏れない民に向かう訴えを聞き入れ // 偽りに満ち、暴力を振るう民から、わたしを救い出してください
- 2 あなたはわたしの寄り頼む神、どうしてわたしを見捨てられるのか // どうしてわたしは虐げられ、嘆きのうちに歩むのか
- 3 あなたの光とまことを送ってわたしを導き // あなたの住まい、尊い山にわたしを招いてください
- 4 わたしは神の祭壇のもとに行き、わたしの喜びである神の前に進む // 神よ、わたしの神よ、豎琴を取ってあなたをたたえよう
- 5 わたしの心はなぜ、打ち沈み // 嘆き悲しむのか
- 6 神を待ち望み、賛美を献げよう // わたしの救い、わたしの神に

## 使徒書 テサロニケの信徒への手紙—2章9—13、17—20節

9 きょうだいたち、あなたがたは私たちの労苦と骨折りを覚えているはずです。私たちは、誰にも負担をかけまいとして、夜も昼も働きながら、神の福音をあなたがたに宣べ伝えたのでした。10 あなたがた信者に対して、私たちがどれほど敬虔に、正しく、非難されることのないように振る舞ったかは、あなたがたが証しし、神も証ししてくださいませ。11 あなたがたが知っているとおりに、私たちは、父親が子どもに対するように、あなたがた一人一人に、12 神にふさわしく歩むように励まし、慰め、強く勧めました。神は、あなたがたをご自身の国と栄光へと招いておられます。13 このようなわけで、私たちもまた、絶えず神に感謝しています。私たちから神の言葉を聞いたとき、あなたがたは、それを人の言葉としてではなく、まさに神の言葉として受け入れたからです。この神の言葉は、信じているあなたがたの内に今も働いているのです。

17 きょうだいたち、私たちは、しばらくの間、あなたがたから引き離されていたので——心ではなく、体だけですが——、なおさら、あなたがたの顔を見たいと切に望みました。18 そこで、あなたがたのところに行きたいと願いました。ことに、私パウロは何度も行こうとしたのですが、サタンが私たちを妨げました。19 私たちの主イエスが来られるとき、その御前であなたがた以外の誰が、私たちの希望、喜び、また誇りの冠となるでしょうか。20 実に、あなたがたこそ、私たちの誉れであり、喜びなのです。

## 福音書 マタイによる福音書23章1—12節

23:1 それから、イエスは群衆と弟子たちにお話しになった。2 「律法学者たちやファリサイ派の人々は、モーセの座に着いている。3 だから、彼らが言うことは、すべて行い、また守りなさい。しかし、彼らの行いは、見習ってはならない。言うだけで実行しないからである。4 彼らは、背負いきれない重荷をくくって、人の肩に載せるが、自分ではそれを動かすために指一本貸そうともしない。5 そのすることは、すべて人に見せるためである。聖句の入った小箱のひもを幅広くしたり、衣の房を長くしたりする。6 宴会では上座、会堂では上席に座ることを好み、7 また、広場で挨拶されたり、『先生』と呼ばれたりすることを好む。8 だが、あなたがたは『先生』と呼ばれてはならない。あなたがたの師は一人だけで、あとは皆きょうだいなのだ。9 また、地上の者を『父』と呼んではならない。あなたがたの父は天の父おひとりだけだ。10 『教師』と呼ばれてもいけない。あなたがたの教師はキリスト一人だけである。11 あなたがたのうちでいちばん偉い人は、仕える者になりなさい。12 誰でも、高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。